

感染症の流行・発生状況について
2026年第1週(12月29日～1月4日)診断分

● 県全体の警報・注意報

警報	なし
注意報	インフルエンザ、水痘

● 各保健所の警報レベル・注意報レベル

警報レベル	注意報レベル
北部保健所: インフルエンザ、水痘 那覇市保健所: インフルエンザ、水痘 南部保健所: インフルエンザ	中部保健所: インフルエンザ

● 2026年第1週南部保健所管内の全数報告について※先週までの訂正追加報告も含む

《二類感染症》 ・結核 1件 《五類感染症》 ・侵袭性肺炎球菌感染症: 1件

● 南部保健所からのお知らせ

「手洗い」、「咳エチケット」、「換気」等の感染予防策の実施にご協力よろしくお願いします。

1)インフルエンザ
本県から令和7年10月10日付けでインフルエンザ流行状況について、インフルエンザ注意報発令のプレスリリースがあります。詳細につきましては以下のリンクをご参照ください。

<https://www.pref.okinawa.jp/press/1034048/index.html>

感染症発生動向調査による本県の定点からのインフルエンザ報告数が、2025年第40週で定点当たり12.18人(報告数548人)となり、注意報の発令基準である10.0人を超えました。第52週は定点当たり14.84人(報告数668人)、2026年第1週は定点当たり23.18人(報告数1043人)と大幅に増加いたしました。南部保健所管内においても第52週は定点当たり13.92人(報告数167人)と比べて2026年第1週は定点当たり31.42人(報告数377人)と大幅に増加し、警報レベルとなりました。寒い日はこれからもまだまだ続きます。積極的に有効な予防策を取り、感染防止につなげましょう。

インフルエンザの感染予防には「手洗い」「咳エチケット」「換気」「予防接種」が有効です。定期接種については各市町村の情報をご参照ください。

発熱、長引く咳など体調不良時には、かかりつけ医に相談、受診もしくは、受診医療機関に迷う場合は、「おきなわ#7119電話相談」(#7119 若しくは 098-866-7119)へご相談ください。

沖縄県全体報告数						南部保健所管内報告数					
疾病名	定点区分	50週	51週	52週	1週	1週	50週	51週	52週	1週	1週
		12/8	12/15	12/22	12/29	(定点あたり報告数)	12/8	12/15	12/22	12/29	(定点あたり報告数)
インフルエンザ	インフルエンザ	637	664	668	1043	(23.18)	125	162	167	377	(31.42)
咽頭結膜熱	小児科	5	7	5	2	(0.08)	2	2	1	2	(0.33)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	29	39	43	33	(1.32)	9	15	12	12	(2.00)
感染性胃腸炎	小児科	97	94	98	100	(4.00)	27	34	35	24	(4.00)
水痘	小児科	9	13	17	25	(1.00)	4	1	1	3	(0.50)
手足口病	小児科	14	13	3	8	(0.32)	4	3	2	1	(0.17)
伝染性紅斑	小児科	5	10	12	3	(0.12)	3	0	3	1	(0.17)
突発性発疹	小児科	4	9	6	6	(0.24)	1	1	2	2	(0.33)
ヘルパンギーナ	小児科	1	5	2	2	(0.08)	0	2	1	1	(0.17)
流行性耳下腺炎	小児科	0	1	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	1	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	23	20	24	5	(0.56)	6	4	10	1	(0.33)
細菌性髄膜炎	基幹	0	1	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	0	0	1	2	(0.29)	0	0	1	1	(1.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
クラミジア肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
RSウイルス感染症	小児科	0	0	2	1	(0.04)	0	0	0	0	(0.00)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
COVID-19	COVID-19	18	18	16	45	(1.00)	5	12	7	20	(1.67)

※クラミジア肺炎については、オウム病を除く。

警報
注意報